

脳科学関連学会連合加盟学会・評議員の皆様

文部科学省脳科学委員会ではこれまで「社会への貢献を見据えた今後の脳科学研究の推進方策について－中間取りまとめ（案）－」について議論されてきました。その議論が中心となり、文部科学省の来年度概算要求では、脳科学研究戦略推進プログラムの1つとして「融合脳」（新規）、「BMI 技術」（分野の拡充）が計画されています。

先日は、このプロジェクトの周知とともに、プログラムの体制、あり方、内容等についてのご意見の集約をお願いいたしました。

それとともに、脳科学関連学会連合では、このような研究分野の将来の展開の可能性について、ともに学び、広く意見交換を行うために以下のようなシンポジウムを急遽開催することにいたしました。講師の先生方には、ご自身の研究だけでなく、広く研究分野の可能性について論じていただくようお願いしております。

つきましては、このシンポジウムについても各学会の皆様にご周知いただきますようよろしくお願い申し上げます。度々のお願いで恐縮ですが、よろしくお願い申し上げます。

脳科学の新しい推進プログラムに関する検討会

日時：2015年11月29日（日）12時30分－18時

場所：東京大学医学部教育研究棟14階鉄門記念講堂

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_02_09_j.html

主催：日本脳科学関連学会連合

12:30-12:35 開会の挨拶水澤英洋（連合代表、国立精神神経医療センター病院長）

12:35-12:50 基調講演岡部繁男（連合副代表東京大学大学院医学研究科）

12:50-13:10 認知症の克服に関する研究について① 富田泰輔（東大薬）

13:10-13:30 認知症の克服に関する研究について② 井上治久（京大 iPS 研究所）

13:30-13:50 うつ病・双極性障害等の克服に関する研究について① 岩本和也（東大医・分子精神医）

13:50-14:10 うつ病・双極性障害等の克服に関する研究について② 高橋英彦（京大医・精神科）

14:10-14:30 休憩

14:30-14:50 発達障害・統合失調症等の克服に関する研究について① 橋本亮太（阪大精神科）

14:50-15:10 発達障害・統合失調症等の克服に関する研究について② 柳下祥（東大医）

15:10-15:30 リソースの整備・普及と調査研究について① 柿田明美（新潟大学脳研究所）

15:30-15:50 リソースの整備・普及と調査研究について②

峯岸直子（東北大メディカルメガバンク・バイオバンク部門）

15:50-16:10 BMI 技術と生物学の融合により治療効果促進するための技術開発について① 高橋享（京大 iPS 研究所）

16:10-16:30 BMI 技術と生物学の融合により治療効果促進するための技術開発について② 高橋宏和（東大先端研）

16:30-16:50 休憩

16:50-17:30 ラウンドテーブルディスカッション（議論参加者は現在検討中）

17:30-17:50 総合討論（会場からの意見聴取）

17:50-18:00 閉会の挨拶

参加を希望される方は11月27日（金）正午までに脳科学関連学会連合事務局

（office@brain-science-union.jp）まで、電子メールにて氏名と所属を添えてお申し込みください。宜しくお願いいたします。

日本脳科学関連学会連合 代表 水澤英洋

日本脳科学関連学会連合将来構想委員会 委員長 伊佐 正